

南九州西回り自動車道 一般国道3号 芦北出水道路
水俣IC～出水IC間が令和10年度に開通します！

○一般国道3号芦北出水道路は、南九州西回り自動車道の一部を形成し、災害時の代替路確保や地域産業の活性化等の支援を目的とする道路です。

○この度、水俣IC～出水IC（延長16.3km）において、主要な橋梁上部工工事に着手し、構造物の完成目処が立ったため、残る工事工程を精査した結果、令和10年度に開通する見通しとなりましたので、お知らせ致します。

○引き続き、一日も早い開通に向け、工事を推進してまいります。

○今回の開通により、以下の効果が見込まれます。

- ・ 災害に強い道路ネットワークを構築
- ・ 輸送時間短縮により地域産業を支援
- ・ 交通混雑緩和により沿線地域の円滑な移動を支援

お問い合わせ先：

国土交通省 九州地方整備局 八代河川国道事務所

技術副所長 坂元 仁宣
工務第二課長 地下 智行

TEL: 0965-32-4135(代表)

URL: <https://www.qsr.mlit.go.jp/yatusiro/>

■ 一般国道3号芦北出水道路は、南九州西回り自動車道の一部を形成し、災害時の代替路の確保や地域産業の活性化等の支援を目的とする道路である。

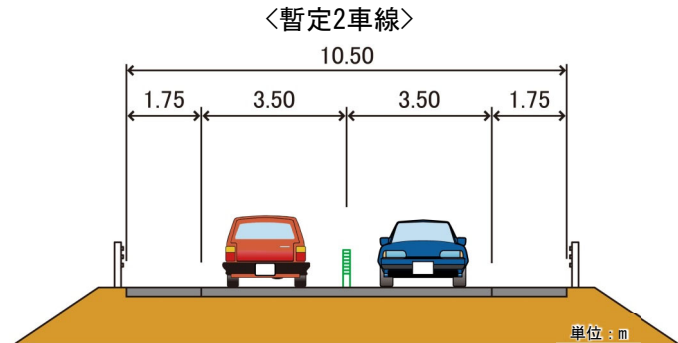


▲ 南九州西回り自動車道路線概要図



▲ 事業箇所概要図

事業区間	起) 熊本県葦北郡芦北町花岡 終) 鹿児島県出水市下知識町
計画延長等	29.6km (第1種第3級、設計速度80km/h)
幅員	10.5m (暫定2車線)
事業化年度	平成5年度



▲ 標準断面図

事業進捗状況 (R8. 1)



▲ 水俣IC～袋IC(仮称)間 [R8. 1]



▲ 出水北IC(仮称)～出水IC間 [R8. 1]

- 芦北出水道路に並行する国道3号では、過去に豪雨による冠水や土砂流出で全面通行止めが発生。直近では令和6年7月に梅雨前線に伴う大雨の影響で、未整備区間に並行する国道3号に土砂が流出し、全面通行止めとなっている。
- 芦北出水道路の整備により、国道3号の代替路が確保され、豪雨災害などによる交通途絶の回避が可能となり、地域住民の安全・安心確保に寄与することが期待される。

▼ 国道3号（並行区間）の通行止め状況

No.	発生年月日	災害種別	規制方法	規制時間	No.	発生年月日	災害種別	規制方法	規制時間
1	H15.7.20	路面冠水	全面	1時間25分	4	R2.7.4	路面冠水	全面	約7時間
2	H18.7.22	路面冠水	全面	31時間35分	5	R2.7.4	災害（土砂流出）	全面	26時間
3	H23.7.6	路面冠水	全面	2時間18分	6	R6.7.14	災害（土砂流出）	全面	13時間

資料：八代河川国道事務所



資料：[通行規制]八代河川国道事務所、[土砂災害情報]熊本県、鹿児島県

▲ 沿線地域の災害危険箇所及び国道3号（並行区間）の通行止め状況

◆自治体の声

- ・R6.7月の梅雨前線豪雨時やR6.8月の台風10号発生時は主要な幹線道路が全面通行止めとなり、近くに迂回路がないため遠回りをせざるを得ず、改めてリダンシー確保の重要性を感じている。
- ・芦北出水道路の早期の全線開通により災害や事故等に強いダブルネットワークの構築が望まれる。

（出水市役所ヒアリング：R6.8）



芦北町芦北（令和2年7月4日）



芦北町芦北（令和2年7月4日）

▲ R2. 7月豪雨による冠水状況



出水市境町（令和6年7月14日）

▲ R6. 7月大雨による土砂流出状況

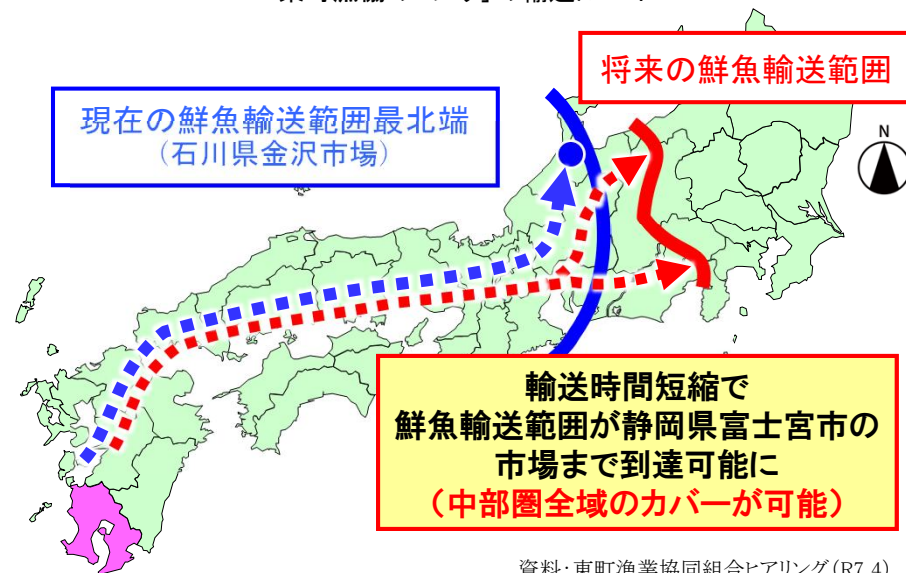
- 鹿児島県は養殖ブリ収穫量が全国第1位(R5)であり、東町漁協は県内取扱量の約8割を占めている。
- ブランド養殖ブリの鮮魚輸送範囲(翌日売り)は、関西や北陸圏と中部圏の一部までとなっているが、南九州西回り自動車道の整備による輸送時間の短縮より、中部圏全域が輸送可能となり、地域産業の支援が期待される。



※芦北出水道路の未供用区間(水俣IC～出水IC)は規制速度(70km/h)、その他の道路はR3全国道路・街路交通情勢調査の混雑時旅行速度にて所要時間を算出。

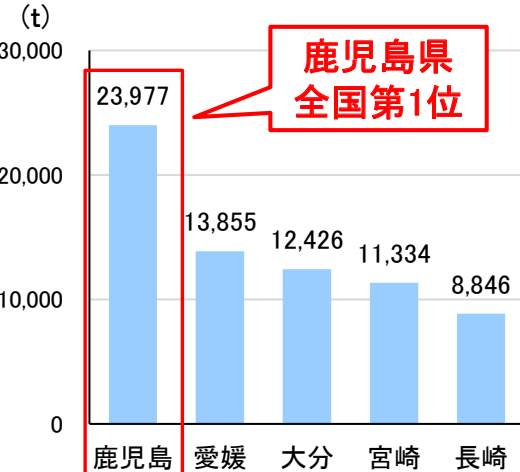
資料: 全国道路・街路交通情勢調査(R3)

▲ 東町漁協の「ブリ」の輸送ルート

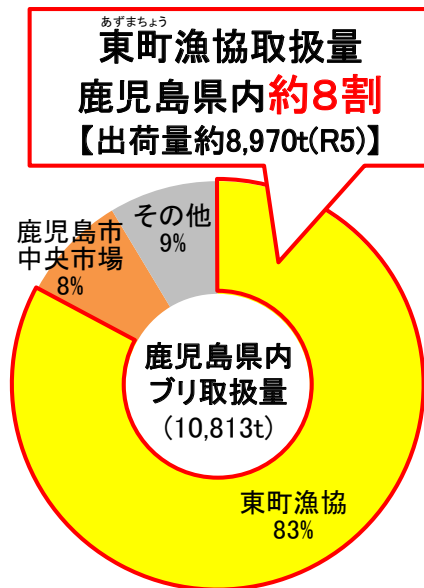


資料: 東町漁業協同組合ヒアリング(R7.4)

▲ ブランド養殖ブリの輸送範囲(翌日売り)



▲ 県別「ブリ」収穫量(全国上位5位)



資料: 鹿児島県水産物卸売市場年報(R5)

▲ 鹿児島県における「ブリ」取扱量

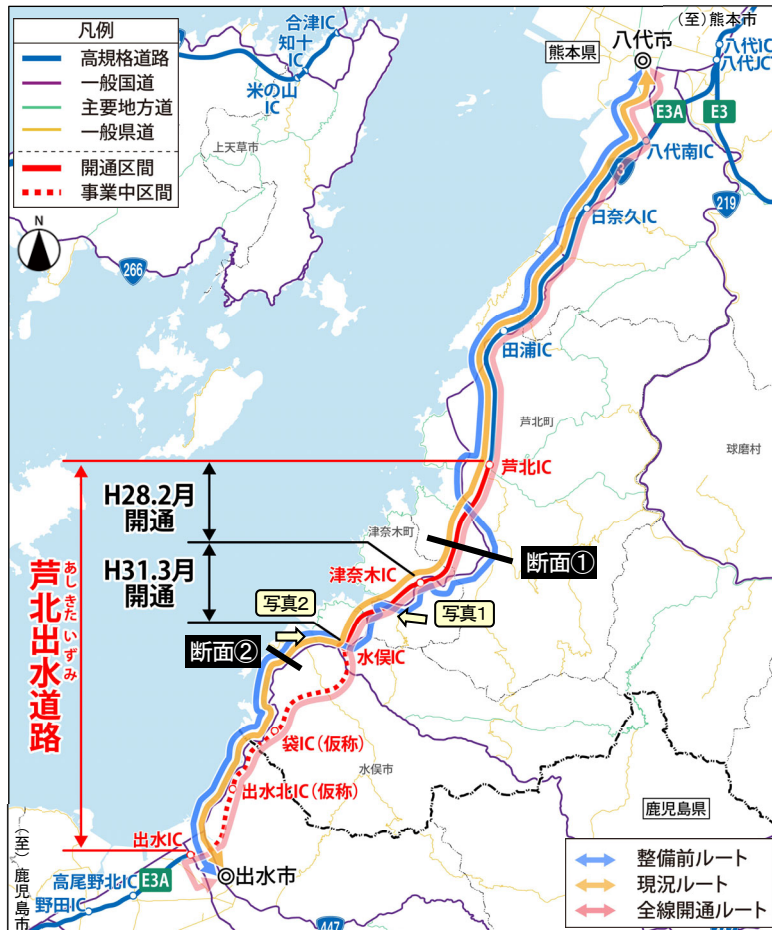
◆ 東町漁協関係者の声

- ・継続的に新しい機械を導入しており、新加工場の計画等、更なる出荷量増加に取り組んでいる。
- ・今後の整備により輸送時間が短縮することで、翌日売りの範囲が広がり、商品の選択肢が増加することで需要や収益の増加が期待できる。

(東町漁業協同組合ヒアリング: R7.4)

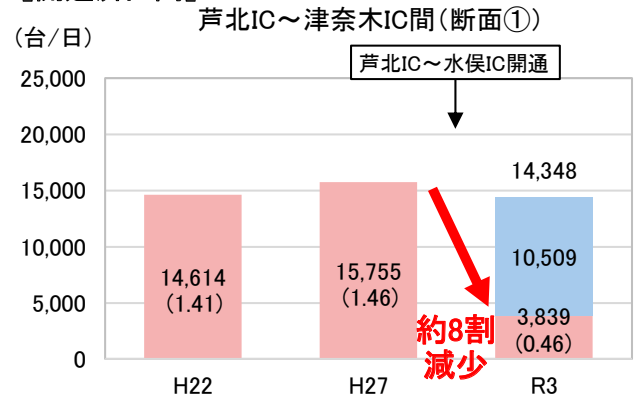


- 芦北出水道路(芦北IC～水俣IC)の開通により、並行する国道3号の交通量が約8割減少し、現道の交通混雑が緩和している。また、本路線の開通により、八代市～出水市間の所要時間が約22分短縮している。
- 今後の芦北出水道路の整備により、水俣IC～出水IC間の並行現道においても交通混雑の緩和が期待されるとともに、八代市～出水市間の所要時間が更に短縮し、沿線地域の円滑な移動を支援することが期待される。

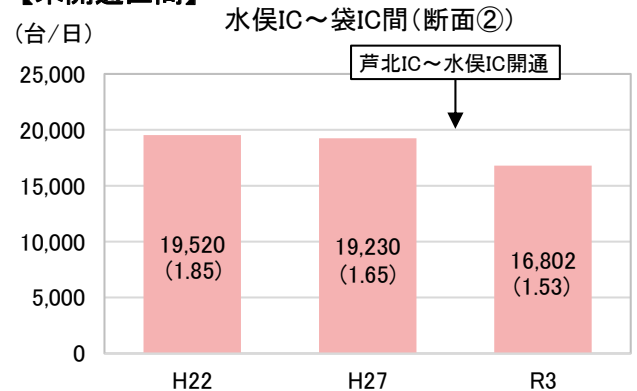


▲ 断面位置図

【開通済区間】



【未開通区間】



※()内数値:混雑度
 資料:全国道路・街路交通情勢調査

▲ 交通量・混雑度の変化

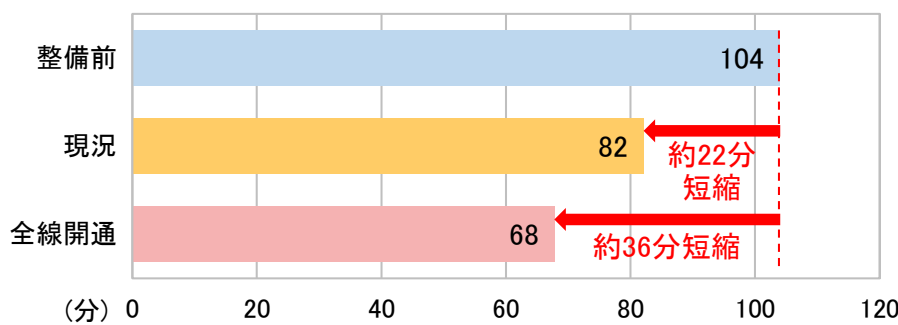
▲ 並行現道(国道3号)の交通状況
[未開通区間(写真2)]

※所要時間算出時の速度は下記のとおりとした。

- ・整備前(芦北出水道路未整備時)及び現況(芦北IC～水俣IC開通後)は、R3全国道路・街路交通情勢調査の混雑時旅行速度
- ・全線開通(芦北出水道路全線2車線時)は、未供用区間(水俣IC～出水IC):規制速度(70km/h)、その他の道路:R3全国道路・街路交通情勢調査の混雑時旅行速度



▲ 並行現道(国道3号)の交通状況 [開通済区間(写真1)]



▲ 八代市役所～出水市役所の所要時間の変化